

久慈工場増設計画について

株式会社十文字チキンカンパニー（本社岩手県二戸市、代表者十文字保雄）は、平成 28 年稼働予定の鶏糞発電事業に続いて、国の復興支援「津波・原子力災害被災地域雇用創出企業立地補助事業」（10 月 15 日 交付決定）を活用し、既存の久慈工場を大規模増設することとなりましたので、お知らせ致します。

本事業では、東北岩手の地に、単独工場では日本最大の処理能力を有する工場が誕生すると共に、稼働開始までに 86 名以上の新規地元正規社員雇用を創出する計画となっております。現在の処理能力、1 日当り 64,000 羽を 90,000 羽に引き上げることにより、国内で稼働している食鳥処理場の最大処理能力 1 日当り約 75,000 羽(平成 27 年 10 月現在の当社調べ)を抜き、国内最大規模の工場となる見込みです。着工は平成 27 年 10 月を予定しており、平成 29 年 11 月の稼働開始を目指しております。

久慈工場は 1978 年 7 月に稼働を開始し、地域に支えられながら設備規模を拡大し、一時は業界唯一の 50,000 羽処理だった時期もありました。久慈工場への大規模投資はこの先 10 年後を考えておりましたが、国産チキンに対する需要は堅調に推移している中で、当社の事業拡大余地はまだあり、地域の喫緊の課題である地域の雇用創出に貢献出来るものと判断し、前倒しの設備投資を決定致しました。

現在全国 3 位のチキン生産県である岩手県が、上位の鹿児島・宮崎に追いつくひとつのステップにして行きたいと考えております。

本事業の計画概要は下記のとおりです。

記

【久慈工場増設事業の概要】

事業所名	株式会社十文字チキンカンパニー
所在地	岩手県久慈市小久慈町 63-16 - 1
補助事業名	津波・原子力災害被災地域雇用創出企業立地補助金
目的	地域雇用の創出と生産能力の拡大
補助事業対象金額	約 87 億円
補助金交付額	約 39 億円
設備概要	鶏肉製品製造のための解体製造施設
予定処理羽数能力	90,000 羽/日
新規雇用者数	86 名以上
増設面積	約 12,000 m ²
着工予定	平成 27 年 10 月
稼働開始予定	平成 29 年 11 月

【資金調達】

- ・「津波・原子力災害被災地域雇用創出企業立地補助金」
- ・既存の取引銀行からの一部借入を予定

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社十文字チキンカンパニー

製造部 常務 圃田健治 主任 石川智之

〒028-6103 岩手県二戸市石切所字火行塚 25 番地

TEL : 0195-23-7106 FAX : 0195-23-9669